

令和8年度 福祉・ボランティア出前講座について

< 目的 >

少子高齢化が進む中、共に支え合い、助け合う地域福祉の担い手としてのボランティアの育成は大きな課題となっています。また、ボランティアの育成は、子どもの頃からの動機付けも大切となっていますが、日常生活において高齢者や障がいのある方と接する機会や福祉について学ぶことが少ないため、ボランティア活動への理解や関心の高まりも進みにくくなっています。そこで、次世代のボランティア活動者を育成するため、学校でも取り組みやすく、ボランティアについて体感できる「福祉・ボランティア出前講座」を実施いたします。

< 講座の概要 >

- 講義形式 福祉とは、ボランティアとは、ノーマライゼーションとは、災害とはなど
 - 体験形式 車いす、手話、点字、高齢者疑似、アイマスク・ガイドヘルプ体験など
- ※講義と体験の組合せも可能です。また、体験もさまざまな形で行うことができますので、別紙「福祉・ボランティア出前講座内容一覧及び注意事項一覧」を参考にしてください。

< 実施経費 >

- 学校側の負担となります。
 - ①講師謝礼 講師一人あたり (おおむね 1時間～2時間以内)
 - ・講義や車いす指導など 1名 2,000円 (障がい者講師 3,000円)
 - ・グループでの指導(手話・点訳など) 6,000円 ※3名以上の場合はグループ扱いとなります。
 - ・ボランティア・地域貢献活動センター職員 無料
 - ②その他 消耗品(教材資料の印刷など)実費、または現物をご用意いただきます。
- ※講座内容や対象人数等により、担当講師数や必要人数が異なります。
詳細な金額につきましては、センターまでお問い合わせください。

< 福祉教育推進協力校助成金 をご活用ください。 >

福祉教育推進協力校助成金は、1校あたり40,000円を上限に助成し、「総合的な学習の時間」などにおける福祉教育推進・ボランティア学習に活用していただく制度です。福祉・ボランティア出前講座における講師謝礼金や、児童・生徒会が実施するボランティア活動に係る物品の購入などで使用できます。詳しくは、センターまでお問い合わせください。

< 講座実施例 >



[上千葉小:車いす体験学習]



[中川中:手話体験学習]



[小松南小:アイマスク・ガイドヘルプ体験学習]

< 実施の手順 >

学校	ボランティアセンター (VC)
【事前相談】 (お電話にて下記内容をお伝えください) ①希望講座 ②候補日 (3日程ほど) ③対象学年・人数 ※調整の都合上、1か月前にご相談ください	
	【講師調整】 ※調整完了後、決定内容を学校へお伝えします
【申し込み】 申込書を交換便・FAXでVCにお送りください ※申込書は葛飾社協HPからダウンロードできます	
	【連絡調整】 申込書確認後、実施案を学校へお送りします
【事前準備】 実施案の内容に沿って事前準備をお願いいたします	【事前準備】 講座に必要な用具の搬入を行います
【実施】	
【終了後】 振り返り学習等を行い、VCへご報告ください (※必須ではありません)	【終了後】 講座に使用した用具の搬出を行います
◆電話：03-5698-2511 ◆FAX：03-5698-2513 ◆交換便：かつしかボランティア・地域貢献活動センター 横山・池田 宛	

< 体験用具について >

体験形式で実施する場合に必要となる、車いす・点字板・高齢者疑似体験セット・白杖などの用具は、ボランティア・地域貢献活動センターで貸出しております。

※用具の運搬は、ボランティア・地域貢献活動センターが行います。

(出前講座以外で使用するなど、用具のみの貸出しは行なっておりません)

●令和7年度実績 計：42カ所 105回

小学校：28校 67回 中学校：10校 26回 高校：2校 10回 地域：2団体 2回

●目的や年齢に応じた実施プランのご相談にも応じています。詳しくは、お問合わせください。

●ボランティア・地域貢献活動センターのホームページから、書類一式をダウンロードできます。

http://www.katsushika-shakyo.com/service/other/volunteer_center/lecture/

🔍「葛飾社協 福祉教育」で検索。社協ホームページから〈出前講座〉をご覧ください。

※2学期や3学期・「葛飾教育の日」の依頼が多くなっています。

ボランティア講師や体験用具が限られていますので、日程に余裕をもってご相談ください。

(ご希望の内容や方法では実施できない場合もあります。)

問合せ：ボランティア・地域貢献活動センター (葛飾区堀切3-34-1 ウェルピアかつしか1階)

電話：03-5698-2511

FAX：03-5698-2513

担当：横山・池田